



2008 年 8 月 1 日発行  
発行人：森本 泰暢  
発行所：〒650-0024 神戸市中央区  
海岸通 8 神港ビルヂング 509  
TEL：078-393-0050  
FAX：078-393-0051  
E-Mail：[kobekeio@dream.ocn.ne.jp](mailto:kobekeio@dream.ocn.ne.jp)  
URL：<http://www.kobekeio.org/>  
編集：堀 友子・齋藤 洋邦

～～サマーパーティ・レポート～～

植橋 眞美 (昭 47 法)

7 月例会サマーパーティーが、11 日神戸銀行倶楽部にて催されました。(出席者 47 名)

当日は、ワンダーフォーゲル部 OB 部員の 4 名の方が明石より神戸に到着し、塾長のメッセージを携え、慶應義塾創立 150 年記念イベント「歩いて識る 150 年～中津から三田へ 1500 キロ」の途中の交流先の一つとして当倶楽部に立ち寄り、交流会が実現したものです。

福澤先生生誕の地より三田まで、アルプス縦走を含む道程を、100 年記念イベント時には、現役部員が、テントや寝袋担いで先輩部員宅の庭先で野宿などもしながら全うした由。50 年後の今回は、OB 部員中心にならざるをえないそうで、ぜひワンダーフォーゲル部に入部される方をお願いしますとのことでした。代表の石谷氏を筆頭に、団塊の世代よりはるかに先輩の方々が、アルプス越えを無事に終え、11 月に三田に到着されます様、皆で応援しようではありませんか。

ここで、ワンダーフォーゲル部の方々は、他所での食事会のために退席、改めて 7 月例会のサマーパーティーが開宴されました。

ホテルオークラの料理に舌鼓み打ちつつ、オークションの品々の品定めなどするうち、いよいよ恒例のオークションと相成りました。

交流会の余波か、皆愛塾の精神大いに高揚し、このペンが目に入らぬかと言わんばかりの、浦上夫妻の名調子も相まって、近年まれに見る売上高を記録して、五代元会長に終わりのご挨拶をいただき、め

でたくお開きとなりました。

余談ですが、銀行倶楽部について。私など初めて足を踏み入れ、古色蒼然とした建物および調度品、小磯良平画伯の作品がさりげなく掛けら

れたどこか薄暗い壁等々、妙に懐かしく、ゆったりと良い時間を過ごさせていただきました。神戸の街並みもずいぶん変わってしまいましたが、京町あたりでゆっくりランチなさいたい方は、会員になってオークラの料理を食べながら、古き良き神戸にタイムスリップして下さい。



「御礼」

幹事長：森本泰暢

オークションでの落札総額は 301,800 円となり、倶楽部運営上の貴重な財源となりました。ご協力ありがとうございました。

「日中交流の歴史と友好への思い」

黄 耀 庭 (昭29経)

日本と中国の交流には千数百年の歴史があります。その中には意外な事実も多く、赤穂四十七士の一人、武林唯七が孟子の六十三代目に当たる中国人三世だった—という事実が確認され、NHKテレビの「歴史ドキュメント」で紹介されたということもありました。

ところで私はこの連載の第一回に、今日の私があるのは神戸中華同文学校(以下、同文学校)で学んだ民族教育のお陰だということを書きました。神戸における日中交流を考えると、同文学校を抜きにしては語る事ができな

いと思います。

同文学校の創立は一八九九年。当時、中国は清の時代です。その清朝末期には海外に逃れる亡命政治家が多かったのですが、その中に有名な梁啓超(1873~1929)がいました。彼は一八九八年に亡命、横浜に来ますが、翌年来神。五月に中華会館で華僑の子弟教育の重要性と華僑学校の建設を提唱しました。このときをもって同文学校の創立年としています。校舎が落成したのは翌一九〇〇年。三月一日に開校式が行なわれました。このとき名誉校長に就任したのが、梁啓超や孫文を支援し、華僑からの信頼が厚かったのちの首相、犬養毅(1875~1932)でした。開校式当日、犬養は演説の中で「余は唯熱心に日清両国民の親和結合を望むこと久し故を以て(中略)此同文学校長として其職任に當りたるなり」(大阪朝日新聞の記事より)と述べています。在任期間は一九〇〇年から一九〇四

年まででした。

私が同文学校の理事長をしていた一九九九年に創立一〇〇周年記念行事を開催しましたが、式典には、犬養毅の孫、犬養康彦さん(元・共同通信社社長と、同じく梁啓超の孫、梁従誠さん(元・北京大学教授、歴史学者)も出席されました。

同じ年、福岡ダイエーホークス(当時)が日本一に輝きました。球団オーナーは神戸と縁の深い中内功さんです。それで翌年一月に神戸の政財界が中心になって王貞治監督を神戸に招き、祝う会が開かれました。このとき王監督に同文学校に来校いただき、生徒の前で話をしてもらいました。「言葉は非常に大切。ここで中国語をマスターし、日本語と中国語を生かし、日中の架け橋となって両国の友好と地域社会のために役立つって欲しい」という話が強く記憶に残っています。

同文学校は、その設立目的の中に、教育を通して日中友好及び地域社会に貢献できる人材の育成をうたっています。また小一から中三までの九年間の授業や規律は非常に厳しく、労働の価値を教えるために、始業前と放課後に校舎内外の清掃が日課になっています。県下の有名公立私立高校への進学率もよく、その教育内容は日本の教育関係者によって高く評価されています。

今年、一九七八年八月に締結された日中平和友好条約が満三十年を迎えました。また「日中

青少年友好交流年」でもあります。国同士がお互いの友好を深めるためには、次代を担う青少年の交流が大切です。その意味においても同文学校の歴史は日中友好の歴史でもあり、卒業後、日中友好のために尽力した人、日本のトップ企業で日中の「架け橋」として活躍している人たちが大勢います。ちなみに一九七二年九月に北京で田中角栄と周恩来が日中共同声明を出したとき、周恩来の通訳をした林麗韞さんも同文学校の卒業生です。

神戸中華同文学校は神戸の華僑の誇りであり、また象徴でもあり、子々孫々までその建学精神が継承されていって欲しいと願っています。

(続く)



名誉校長 犬養毅  
在任期間 1900~1904

(写真説明) 同文学校開校式を報じる当時の「大阪朝日新聞」記事と犬養毅

# 会員だより

## 《四国八十八箇所 ランニングお遍路さん》

野田 敬二 (昭 58 経)

平成 19 年 12 月 24 日に、小雪ちらつく徳島県鳴門市の第一番札所・霊山寺をスタートし、平成 20 年 7 月 20 日、香川県善通寺市の第七十五番札所・善通寺に到達しました。昭文社のガイドによれば、1 番～88 番まで 1128.5 キロのうち善通寺は 1023 キロ地点にあるので、順打ち結願まで残り 105.5 キロとなりました。逆打ちも引き続き挑戦するつもりなので、全行程の中間点手前に位置していません。中間報告としてご報告いたします。

物騒な話ですが、ある統計によれば、刑法にふれる犯罪を初めて犯す年齢が一番多いのが 49 歳。フルマラソン初挑戦でもっとも多い年齢が 49 歳。記憶違いでなければ、上杉謙信さん・織田信長さんら 49 歳で他界。私は、野田会計事務所を立ち上げて今年で 14 年、来年、満年齢で 49 歳。“このあたりでオイル交換が必要ではないか？”と考え、お遍路さんを開始しました。

途中、お寺の方々や四国の方々に暖かい励ましを頂戴しましたが、その中で最も多かった内容が“歩き遍路、自転車遍路、バス遍路、マイカー遍路、タクシー遍路等等、色々な遍路があるが、多分、写経まできっちりしてのランニングお遍路さんは野田敬二が元祖だろう。”というものでした。

この体験談をまとめた上で、皆様に伝えようと思ひ、本年度 11 月 14 日 (金) 朝 10 時～12 時、コープ神戸の協同学苑で講演させて頂くことになりました。神戸慶應倶楽部の皆様には来年の桜の花咲くころ、神戸慶應倶楽部の定例の会合で発表させて頂く予定です。ご期待ください。

今年の夏は、香川県の山々をランニングしています。もし野田敬二を見かけたら一声かけて下さい。

## 《いまどきの学生》

康乗 克之 (昭 58 商)

5 月の最終週、念願の企業に就職を決めた後輩の A 君から次のようなメールが届きました。

「お疲れさまです。就活の方、〇〇社に決まりま

した。康乗先輩のアドバイスがヒットしました。ホントありがとうございます。飲み連れてっていただく件、金曜でよろしかったですか？」

25 年前、最悪の成績で塾を卒業した私でさえ、先輩への手紙 (手紙ですよ!) の文面はもう少しマシなものだったと記憶しています。A 君の名誉のため付言しますが、大学の成績もいまのところ A と B しかない (そういえば、衛藤の美術、略してエトビってありましたよね、A と B しか付けないことと掛けてそう言われていました。私は D をくらいましたが...) ほど優秀な学生です。

いまの学生達は大方の連絡をメールで片付けます。一日に打ち込む文字数は相当なもの (これをいまの学生風に言うと、「ハンパないっす」と表現します) です。したがって文章の達人揃いなのかというと、これがそういうわけでもありません (「びみょ〜!」といいます)。

彼らに共通する最大の特徴は、口語と文語の区別がない、ということです。先輩や恩師へのお礼メールも仲間うちのメーリス (「メーリングリスト」の略) も、すべて親しみを込めた話し言葉で片付ける悪い癖が散見しています。メールするという日常頻繁な作業に、相手によってメリハリをつける心得が欠落してしまった、と感じるのは私だけでしょうか？

我が神戸慶應倶楽部に「読書会」が誕生したと伺いました！素晴らしい！！是非とも若い会員を強制連行して、言の葉の鉄拳を浴びせようではありませんかぁ！！ (暴言失礼)



## 《慶應高校 夏の甲子園に出場決定》

46 年ぶり 17 回目の出場。第一戦は、8 月 5 日 (火) の第 3 試合 (13:30~)、長野の松商学園との対戦。春のセンバツに引き続いて「若き血」を躍らせ、応援に駆けつけましょう！



# 同好会だより

## イーゼル会

### 《今月の絵》



廣川 守 (昭57政)

## 囲碁同好会

○6月14日(土)第4回ヤンマー囲碁愛好会との懇親会(ヤンマー宝塚保養所・宝塚せいい荘) 慶應、ヤンマー共に各々10名計20名の参加者でしたが、4回目ともなると、お互い顔馴染みも増え、和気あいあいな雰囲気での親睦会でありました。

○6月28日(土)第2回神戸慶應倶楽部本因坊戦(参加者10名)スイス方式で熱戦が繰り広げられたが、最近絶好調の金刺氏が見事優勝を遂げた。

○7月4日(金)通常例会の後、水戸夕香里3段プロの指導碁いつもの通り3面打ちを2回、6人がチャレンジしましたがいずれも打ち首。いつもの通り感想戦で「惜しかったですネ〜」

○7月23日(水)ゴルフ親睦会(タイガースゴルフ倶楽部)参加者8名。日頃、頭の体操ばかりしているの、偶には体の体操もせねばということで



初のゴルフミニコンペ。生憎の猛暑でスタート前から早くも「ハーフであるかもしれん」と弱音を吐く人もちら

ほら。まー、前期高齢者集団としてはやむ得ぬことか!無事、全員完走。弱音を吐いてた人が皆好スコアを出したのはどういうことでしょうか?ダブルペリアで最年長の五代氏が見事優勝賞金ゲット。

<お知らせ>

○第1回リーグ戦:平成20年8月~平成21年9月  
原則として毎月の月例日 参加費:2,000円

参加希望者は7月末までにお申し込みください

○「オール慶應囲碁の会」

5月18日に慶應義塾大学囲碁部OB会会長の山下功氏が発起代表として発足されました。

会員相互の強い「絆」を目指し、棋力は問わず、囲碁が好きな塾員であれば全て大歓迎ということです。活動は会員親睦囲碁大会とインターネットを介した会員同士の対局を主とし、入会金は3,000円(年会費はありません)ですので、是非皆で入会しようではありませんか!入会申込の方は菊田までご連絡ください! 世話人:菊田 義正

## KKJC

### ♪納涼ジャズパーティ♪

前田 剛資 (昭39工)

7月13日、三宮駅に近いライブハウス「グレートブルー」を貸切、60人近くが集いジャズバンド「Sunset 77」を囲んだ盛大なジャズパーティーが催された。このバンドには少し説明がいますが、約2年前KKJCの楽器に親しむ仲間「Root 66」が結成され、年2回のライブがスタートした。その中心の39年卒も66歳を越え、更なる先を目指し昨年末「Sunset 77」に改称した。今回特に報告したいのがメンバーのプレイにいつそう磨きがかかり、かつ新しいメンバーも加わってホーン



セクション7名の新星ビッグバンドが誕生したことです。ソロで、ハーモニーで、そして巧みなアレンジで参加者全員を魅了するジャズが披露され、大いに会場が盛り上がりました。加えて、飛び入りも含めたくさんの仲間が歌で得意のレパートリーを披露、いつそうライブの雰囲気盛り上げました。私も学生の頃からジャズを楽しむのを趣味としていますが、身近の慶應OBでこんなに芸達者が揃うことに驚くと共に、ジャズに親しむ仲間が

こんなにとくさんであることを再認識しました。

これからのKKJCの活動がますます楽しみになります。お世話を頂いた方々、ご苦労様でした。

### “秋のジャズ&ゴルフツアー” 詳細決定！

日程：11月1日（土）～2日（日）

11/1：ジャズライブ 浜松グランドホテル 1泊

11/2：ゴルフ 浜松シーサイドゴルフクラブ  
観光 浜松市内観光バスツアー

♪ご興味ある方はお問い合わせください。

世話人：近藤 正（昭39商）

## 会員の輪

### 《ブルートレインの移動》

後藤 大悟（平13経）

私の仕事の件で恐縮ですが、本年1月～4月に取り組んだ仕事についてご紹介させていただきます。

それは、JRのブルートレイン（「あさかぜ」18両・「彗星」14両；計32両）をタイ国鉄へ無償提供をする輸送の仕事でした。

私は、鉄道の事はあまり詳しくなく、誤解を恐れずご紹介させていただきますと、「あさかぜ」は、東京-博多間を結ぶ寝台特急として活躍し、鉄道ファンの間で人気の高い車両との事です。最近でも「銀河」が廃止されたニュースをご存知の方もおられると思いますが、その「銀河」と同じ青い車体のブルートレインです。

今回タイ国鉄へのブルートレインの譲渡は4回目との事で、現在タイ国内ではブルートレインを見かける事がよくあるとい



う事です。インターネットで調べると様々な人の旅行記で驚きとともに紹介され、タイではまだまだ現役のブルートレインの姿を見る事ができるようです。

さて、実際の輸送方法についてですが、これまでの譲渡と異なり、下関港以外での作業であった

為、輸送方法・手続き等全て実績のない中から輸送計画が始まりました。まず、JR・下関駅車庫と下関港は距離が離れている為、国内での輸送作業が必要でした。国内輸送は、車両を線路からクレーン2基で持ち上げ特殊車両へと積み込み、下関港へ移動させたのですが、貨物が大きいため全て夜間作業となりました。

夜、下関車両基地の仕事が終了したあと、クレーンを基地内に搬入して仕事開始です。初日は、現地のマスコミ・JR関係者・作業員等約50人近くの人が、下関駅・下関港へ集まりました。

下関港での一時保管の後、船が来るのを待って船への積込作業も行いました。実際は、原油高等の影響もあり、起用の船がなかなか決まらず、港での待機期間が長くなりました。

また、下関港は関門海峡の早い潮流の影響もあり、揺れる船への車両を積み込みとなり、こちらも非常に難しい作業となりました。



最終的には、無事に32両をタイまで送り届ける事になりましたが、この仕事を通じて多くの人の知恵と努力を重ねる事によって仕事を貫徹する事の素晴らしさを味わう事ができました。また、輸送の仕事は地味な部分もありますが、縁の下の力持ちとして社会の役に立てることを喜びとして今後の仕事に生かしていければと感じる事もできました。皆様におかれましても、タイへお出かけの際は現地で走るブルートレインの姿を見て、この話を思い出して頂ければ幸いです。

### 《読書会にお集まりください》

9月24日（水）6時半から、倶楽部ルームで開催します。この夏の宿題として必修科目の「学問のすすめ」をもう一度読み直してご参加ください。

普段、会の行事に出席できない方、遠隔地の方も誌面に登場して参加してください。皆さんの投稿をお待ちしています。

堀 友子 [tomoko@1968.jukuin.keio.ac.jp](mailto:tomoko@1968.jukuin.keio.ac.jp)

◎ 8月は例会はありません。

～～9月例会のご案内～～

日時：9月2日(火) 18:30～20:00

場所：三宮ビル南館 5階会議室

(1階にビームス、関西アーバン銀行があり、  
ネスレ本社が入居するビルです。)

会費：3,000円 (弁当・飲料をご用意します)

講演：18:50～20:00

演題：『ハゲタカ』『ベイジン』執筆ウラ話

講師：**真山 仁氏**

1962年 大阪府生まれ

1987年 同志社大学法学部政治学科卒

読売新聞記者を経て、フリーライターに。

2004年 『ハゲタカ』(ダイヤモンド社/講談社文庫)でデビュー

2006年 続編『バイアウト』(講談社刊/『ハゲタカII』として講談社文庫)

両作品を原作にしたNHK土曜ドラマ「ハゲタカ」は2007年2月～3月に放送され好評を得ました。

著作：『ハゲタカ 上・下』『虚像(メディア)の砦』『マグマ』『バイアウト 上・下』(『ハゲタカ2 上・下』に改題)『ベイジン』

◇出欠の締切りは8月26日(火)です。当日飛び込みで出席される方が見受けられますが、食事数に影響がありますので、必ず事前にご連絡をお願いいたします。

～事務局よりお願い～

◆例会等にご出席の会員様はお食事等の準備の都合がありますので、必ず事前に事務局までお申し込みをお願いします。なお、当日のキャンセルにつきましては会費全額を頂きますのでご了承ください。

◆住所・電話番号・メールアドレスの変更がある場合は、必ず事務局にお知らせください。

お詫び

7月号の発行日が6月1日になっていました。正しくは7月1日です。訂正してお詫びいたします。

～～今後の行事予定～～

9月3日(水)	慶早ゴルフ	神戸ゴルフ倶楽部
9月24日(水)	読書会	倶楽部ルーム
<u>10月26日(日)</u>	<u>関西合同三田会</u>	<u>大阪国際会議場</u>
11月8日(土)	創立150周年記念式典	日吉
11月9日(日)	連合三田会	日吉
12月6日(土)	家族例会	ポートピアホテル
2009年1月10日(土)	福澤先生誕生記念祝賀会	
1月30日(金)	新年例会	会場未定
2月	例会はありません	
3月18日(水)	例会	東天閣

詳細はその都度お知らせいたしますので、毎月BRBでご確認ください。

～～関西合同三田会のご案内～～

日時：2008年10月26日(日) 10:30より (受付開始 10:00)

場所：大阪国際会議場(グランキューブ大阪)  
3階イベントホール

会費：8,000円

本年度は慶應義塾創立150年記念大会ですので、奮ってご参加ください。

◎ BRB9月号は休刊させていただきます。  
次号10月号は、9月下旬に発行いたします。

**編集後記**

○夏は甲子園、全国にその名を轟かせたいものですね。期待しましょう。

○神戸川柳、夏休みの宿題をもう一つ増やして、お寄せください。

○暑い日が続きますが、先日行われたサマーパーティーのオークションもそれはアツいものでした。皆様も是非浦上御夫妻の熱いマイクパフォーマンスを楽しみに12月のパーティーにもお越しください。

(洋)